

## Avid<sup>®</sup> Editing Application

### ReadMe for Media Composer<sup>®</sup> v2024.10

#### 重要な情報

新しいソフトウェアをご使用になる前に、この文書を必ずお読みください。

最新の情報が追加される場合があります。Avid Knowledge Base を常にご確認ください。

この文書には、以前のバージョンとの互換性やインストール方法、ハードウェア・ソフトウェア の稼働要件、システムやメモリに関する情報、ハードウェアやソフトウェアに関する制限につい ての情報等が書かれています。



Avid は定期的に最新のソフトウェア・アップデートを提供しています。 https://www.avid.com/media-composer/learn-and-support からダウンロードしてください。 ソフトウェアを最新の状態に保つために、常にこのサイトを確認してください。

# 目次

記号と表記法について	3
困ったときは	3
Media Composer に関する注意	4
SRTに関する注意	5
セキュリティーガイドライン	6
Media Composer   First	6
Media Composer v2024.10 で修正された不具合	6
既知の問題	9
インストールの前に	12
Media Composer   Enterprise および Media Composer   Distributed Processing	
MediaCentral   Production Management 環境へのインストールの前に	
バッファーエラーメッセージ	
解凍時のエラーについて	
"Raise Thread Priority"権利 笹田老 イルー・・・・、、トー エインマー・	
官理者(Administrator)としてインストール	
インストールの後に	13
AMA プラグイン	
	12
	13
し3 を7 クラファート 9 名時は	
RAM 最小要件	
認証ハードウェアとオペレーティングシステム	13
認証ワークステーションおよびラップトップ	14
機能別稼働要件	14
Avid Artist I/O デバイス互換表	16
システムバージョン互換表	17
オーディオデバイスとの互換について	
NVIDIA カードのセットアップ	
共有ストレージサポート	19

### 記号と表記法について

この文書では、以下の記号と表記法を使用します。

記号と表記法	意味
	関連する重要な情報、推奨される動作等のコメントです。
	誤った操作をするとシステムを破損したりデータを失ったりする恐 れがあります。
A	誤った取り扱い方をすると身体的な傷害を負う恐れがあります。 電気機器を扱うときは、この文書または機器自身に付属のガイド ラインをお読みください。
>	メニューコマンド(またはサブコマンド)を示します。例えば「フ ァイル>インポート」とは、まずファイルメニューを開き、続いて インポートコマンドを選択することを意味します。
•	単ーステップの手順を示します。この記号が複数あるときは、そ の中から一つの動作を選んで実行してください。
(Windows),(Windowsのみ) (Macintosh), (Macintoshのみ)	Windows または Mac のみに適用される操作や情報を示します。
太字	主にユーザーインターフェース上のアイテムを示します。
斜体	特定の言葉を強調するときや変数を示します
Courier Bold font	キーボードから入力するコマンドを示します
Ctrl+キー またはマウス	最初のキーを押したまま、次のキーを押すか指定されたマウスアクシ ョンを実行します。例えば Command+Option+C、Ctrl+ドラッグ等で す。
(バイプ)	MediaCentral   Production Management のような Avid の製品名で使用し ます。この文書では、パイプは項目名、または最初に登場したときに 使用します。

### 困ったときは

Avid 製品を使用中に問題が発生した場合は:

- 1. ガイドを注意深く読みなおしながら、もう一度操作を実行してください。操作の一つ一つ を確実にチェックしてください。
- ReadMeの新しいアップデートが出ていないか確認してください。最新の ReadMe は Web サイトにアップロードされています。オンラインで ReadMe を確認するには、 https://kb.avid.com/articles/en\_US/Knowledge/Media-Composer-Documentation.http://www.avid.com/readme を確認してください。
- 3. オンラインサポート https://www.avid.com/support をご確認ください。 エラーメッセージやトラ ブル対応、Tips、アップデートのダウンロード等は Knowledge Base をご利用ください。

### Media Composer に関する注意



Media Composer 2024.10 では、Avid Titler+ は HD サイズ以下の画像サイズをサポートしていません。



Avid Link は常に最新バージョンを使用するようにしてください。最新バージョンに更新するに は、Avid Link にサインインし[更新] をクリックするか、MyAvid (<u>https://my.avid.com</u>) から最新バ ージョンをダウンロードしてください。

⚠

文字起こしツールは Media Composer | Enterprise と Media Composer | Ultimate、または、 PhraseFind AI オプションを追加したサブスクリプションまたは永続ライセンスの Media Composer で使用できます。ScriptSync AI オプションには文字起こし機能は含まれていません。



PhraseFind AI はメディアをバックグラウンドでインデックスします。インデクシングには多くの リソースが必要であり、Media Composer の動作に影響を及ぼす場合があります。編集の動作が顕 著に遅くなった場合は、検索ウインドウからインデクシングを中断させることができます。検索 ウインドウの歯車アイコンをクリックして、[インデクシングを一時停止] または [PhraseFind AI インデクシングを停止] を選択してください。

Search	n Settings	
1.0 second		
exing	Manage Tra	anscripts
Indexing		
	Cancel	
	Search 1.0 second wing Indexing	Search Settings



Media Composer 2023.8 以降では、HDV メディアのインポート、エクスポート、作成はサポート されません。

Media Composer 2023.8 以降では、IEEE-1394 (Firewire)を使用した HDV 素材の取り込み(テ ープ素材)や出力(デジタルカット)はサポートされません。



(mac のみ) : macOS Catalina では、32-bit アプリケーションはサポートされません。以前のタ イトルツール、Marquee ツール、QuickTime レガシーコーデックはインストールされません。 Catalina 以前のシステムに Media Composer をインストールする場合は、これらのツールについ て、別のインストーラーが用意されていますので、これを使って別にインストールしてくださ い。QuickTime が既にインストールされている場合は、レガシーコーデックのみをインストール します。インストーラーは "Media Composer Legacy Components 2020.4 Mac" です。MyAvid リン クまたはダウンロードセンターからダウンロードできます。



(mac のみ) : macOS Catalina 以上では、DMF (ダイナミックメディアフォルダ) はサポート していません。



Media Composer v2022.7 以降で作成されたグループクリップまたはマルチグループクリップの サブクリップは、オリジナルのサブクリップを読み込みます。Media Composer v2022.7 以前の バージョンで作成されたグループクリップまたはマルチグループクリップのサブクリップは、 グループクリップまたはマルチグループクリップを読み込みます。

- AMD カードを使用していて、Ctrl+Shift+M や Ctrl+Shift+G のようなモディファイアキーが 必要なショートカットが動作しないときは、AMD の"Use Hotkeys" 設定を無効にしてください。
- Avid DNxIQ や Avid DNxIV のような I/O デバイスを接続しているときは、Media Composer v2022.10 を最初に起動するときに手動でデバイスを選択し、出力デバイスとして有効化する 必要があります。タイムラインウインドウの HW/SW ボタンを右クリックし、使用したいデ バイスを選択してから HW/SW スイッチを On にして有効にします。次回 Media Composer を 開いたときは、この設定が使用されます。
- (MCCET-4684) SCC ファイルをインポートしたとき、行が混ざったり重なったりした結果、テキストが一気に表示されることがあります。これを防ぐためには、SCC ファイルから Duplicate Control Code を削除してください。
- (MCCET-2541) Avid Artist DNxIO または Avid Artist DNxIQ を使用しているときは、 Windows OS の「サウンド」コントロールパネルから、BlackMagic Audio のライン入力録音 を無効にしてください。
- 認証されているオペレーティングシステム:詳細については、認証ハードウェアとオペレー ティングシステムをご参照ください。
- ドングル(Macのみ): Media Composer v2024.2 以降では、macOS でドングルはサポートされません。ドライバーは Avid\_Utilities フォルダー (/Applications/Utilities/Avid\_Utilities/Sentinel\_Driver) にあります。ドングルをお持ちの場合は、この場所から手動でドライバーをインストールしてください。ドングルは、macOS M1システムまたは Monterey 以降を実行している macOS システムではサポートされていません。



Sentinel ドライバーをインストールするときは、システム環境設定の「セキュリティとプライバシー」でドライバーのアクセスを許可していることを確認してください。

 \Program Files\Avid\Avid Media Composer\SupportingFiles\Utilities フォルダーに dnxmov2mxf という実行ファイルがあります。これは、アルファが別に保存されている DNX 圧縮された MOV がファイルを、アルファをエンベッドした MXF OP1a に変換します。
 このツールは Windows、osX、Linux で使用できます。Windows で起動するには、Visual C++ Redistributable for Visual Studio 2015 または Visual C++ Redistributable for Visual Studio 2017 が 必要です。

Windowsのコマンドプロンプトまたは macOS のターミナルから以下を実行してください。 dnxmov2mxf path\_to\_mov [path\_to\_mxf]

 (MCCET-5383) (Windows のみ) Media Composer v2023.8 で削除された [Re-encode for XDCAM bitstream compliance (XDCAM ビットストリームコンプライアンス用の再エンコー ド)]オプションを再実装することで、プレイアウトへの送信と XDCAM のパフォーマンス が向上しました。デフォルトではこのオプションが選択されています。このオプションが選 択されていない場合は、スプライシングが使用され、非準拠のビットストリームになる可能 性があります。プレイアウトへの送信を使用する場合、Transfer 設定の [XDCAM ビットスト リームコンプライアンス用の再エンコード]オプションが Media Creation 設定と一致してい る必要があります。

### SRT に関する注意

SRT に関する詳細は、Help メニューの "Open IO Support for SRT"をご参照ください。

出力

SRT が本来的に圧縮ストリーミングである点と、受け側のアプリケーションの性能差等によ

り、出力された映像は Media Composer 内のビューワーと同期が取れない場合があります。 デコーダーの性能によっては、Media Composer 内のビューワーから数秒ズレる可能性があ ります。ネットワークの速さによっては、デコーダー側のバッファリング設定を変更する必 要があるかもしれません。

#### SRT クオリティビットレート

デフォルト設定は以下のとおりです:

Low Quality (Long GOP ベース圧縮) - 3Mbps (30fps 以下)、6Mbps (30fps 以上)

Medium Quality (Long GOP ベース圧縮) - 6Mbps (30fps 以下)、12Mbps (30fps 以上)

High Quality (Intra-frame ベース圧縮) - 40Mbps (1080p/29.97) フレームレートとラスター の設定によっては、これ以上の値を取ります。

- ビットレートは可変であり、送出されるメディアの内容によってはこれを超える可能性もあります。ビットレートはフレームレートとラスターサイズによって変化し、また送出される映像の内容によっても変わります。
- SRT では 8bit のみのサポートです。Media Composer のプロジェクトが 10bit だったときは、 I/O は自動的に 8bit に変更されます。

プロジェクト/メディアサポート

- 2K/UHD/4K プロジェクトは、同じフレームレートの HD にダウンコンバートされます。例 えば UHD 4k 23.976 で SRT を使用すると、HD 23.976p にダウンコンバートされます。
- インターレースフォーマットはネイティブサポートされません。同じフレームレートのプロ グレッシブとして送出されます。
- オーディオはステレオミックスされます。
- RGB はネイティブサポートされません。YUV に変換されます。

SRT プラグインは、v2024.6以降のすべてのMedia Composer でサポートされます。

## セキュリティーガイドライン

Avid Media Composer ではエンドポイント検出と応答のソリューションをインストールできます。 特定のソリューションをサポートするものではありませんが、CrowdStrike Falcon に関する一般的 な情報とガイドラインについては、以下をご参照ください。

https://avid.secure.force.com/pkb/articles/en\_US/troubleshooting/en239659



NEXIS Client 23.8.2 と 23.12 では CrowdStrike v7.0.4 以降が必要です。これ以前のバージョンの NEXIS Client では、v7.0.3 までをサポートします(Windows、macOS)。

### Media Composer | First

Avid Media Composer | First は、機能を減らした Avid Media Composer の無料バージョンです。この 文書で説明されているいくつかの内容は、Media Composer | First には適用されない場合がありま す。

### Media Composer v2024.10 で修正された不具合

- ➤ Bug Number: MCCET-5640 (MediaCentral | Production Management) ローカルで作成されたメディ アがメディアツールに表示されない。
- ➤ Bug Number: MCCET-5504 日本語環境で、インポート中のプログレスウインドウで日本語が正しく表示されない。

- ➤ Bug Number: MCCET-5580 タイムラインでクリップを選択し、オーディオミキサーでフェーダーを操作すると、"Exception: Structured Exception" エラーが出てクラッシュすることがある。
- ➤ Bug Number: MCCET-5507 リンクメディアが含まれた新規ビンの表示モードをテキストにして 何度か切り替えると、行間にスペースが入り、フォントサイズが大きくなる。
- ➤ Bug Number: MCCET-5611 MediaCentral Newsroom Management からストーリーを読み込んで NRCS ツールのサイズを変更すると、"Assertion failed" エラーが出る。
- ➤ Bug Number: MCCET-5609 オーディオミキサーでギャングされたトラックのスライダーを操作 すると、再生が止まった後、Media Composer がクラッシュする。
- Bug Number: MCCET-5530 (MediaCentral | Production Management) マーカーウインドウを開いた ままで MediaCentral | Production Management から更新を実行すると、Exception エラーが出ること がある。
- ➤ Bug Number: MCCET-5553 プロジェクトを閉じてアプリケーションを再起動したとき、Media Creation 設定のエンコードプロファイルが保存されておらず、元の設定に戻ってしまう。
- ➤ Bug Number: MCCET-5499 メディアをインポート中に Resolution Conflict ウインドウが表示されると、Media Creation 設定のデフォルトコーデックがリセットされる。
- ➤ Bug Number: MCCET-5558 [プレイアウトに送信]を実行すると、既にレンダリングが終了しているシークエンスに対し、再度レンダリングが実行されることがある。
- Bug Number: MCCET-5403 (MediaCentral | Production Management) MediaCentral | Production Management 環境で、ローカルでリンクされた AMA ファイルがあると、リンクが切れ、元に戻 せなくなる。
- ➤ Bug Number: MCCET-5655 リストツールで Columnar、TabbedLists、WebLists を選択するとウ インドウ内で情報が重なってしまう。
- ➤ Bug Number: MCCET-5119 オーディオに大量のリアルタイムエフェクトが追加されていると、 タイムラインの動作が遅くなる。
- ➤ Bug Number: MCCET-5649 (macOS) ビンを開いたり名前を変更したりする動作で、一時反応が 止まり、ビーチボールが回る
- ➤ Bug Number: MCCET-5443 マルチミックスツールを使うと、シークエンスの名前がデフォルト に戻ってしまう。
- ➤ Bug Number: MCCET-4651 Avid Titler+ が複数のビデオに適用されていると、テキストを編集 したときにエフェクトのプロパティーがリセットされる。
- ➤ Bug Number: MCCET-5577 オーディオダッキングウインドウで [マークを使用] がチェックされていると、オーディオダッキングが動作しない。
- ➤ Bug Number: MCCET-5583 Dynamic Relink 設定を開いて [適用] をクリックしないと、最高品質のメディアと自動的にリンクしない。
- ➤ Bug Number: MCCET-5680 グループクリップを編集するためにマルチカムを使用すると、 Media Composer がクラッシュし、エラーメッセージが表示されることがある。
- ➤ Bug Number: MCCET-5534 Sony PDW-U2 XDCAM ディスクドライブへ [デバイスへエクスポート] を実行すると、"Exception: Structured Exception" エラーが出て実行できない。
- ▶ Bug Number: MCCET-5455 AVC-Intra 422 をコンソリデートすると再生が止まり、ソースモニ

ターに "CORE CONSISTENCY CHECK FAILURE" エラーが出る。

- ➤ Bug Number: MCCET-5203 (MediaCentral | Production Management) 日本語のようなダブルバイトのパスを持つ MXF ファイルを MSP\_MXF プラグインでリンクすると、メディアがオフラインになる。
- Bug Number: MCCET-4830 (MediaCentral | Production Management) Media Creation 設定で [システムドライブにフィルタをかける] が選択されているにも関わらず、ソースブラウザからファイルをインポートしたとき、システムドライブに取り込まれてしまうことがある。
- ➤ Bug Number: MCCET-5562 AVC クリップをコンソリデートすると、フレームの一部にマクロ ブロッキングエラーが出ることがある。
- ➤ Bug Number: MCCET-5673 オーディオミキサーでクリップゲインを調整すると、Media Composer がクラッシュすることがある。
- ➤ Bug Number: MCCET-5315 SubCap の Stylesheet に保存したプリセットで、アウトラインの設定 が保存されない。
- ➤ Bug Number: MCCET-5512 (Windows) Windows の日本語環境で、エフェクトパラメーターのラベルが "Cannot display name" と表示される。
- ➤ Bug Number: MCCET-4815 (MediaCentral | Production Management) 部分的にレンダリングされた マットキークリップをチェックアウトすると、レンダリング結果を削除しているにも関わらず、 以前の結果が戻ってしまう。
- ➤ Bug Number: MCCET-4044 AAFをエクスポートすると、シークエンスとクリップから Avid Titler+ エフェクトが消えてしまうことがある。
- ➤ Bug Number: MCCET-5682 エフェクトエディターでパラメーターを変更しても、Avid Huddle にリアルタイムに反映されない。
- ➤ Bug Number: MCCET-5699 トリムモードでの変更が、Avid Huddle にリアルタイムに反映されない。
- ➤ Bug Number: MCCET-4763 (macOS) Apple シリコンシステムで、UME でリンクした Apple ProRes RAW ファイルがエラーを出す。
- ▶ Bug Number: MCCET-5640 オーディオミキサーツールでの操作が Undo できない。
- ▶ Bug Number: MCCET-4165 (Windows) Avid Titler+ で中国語が表示できず、選択もできない。
- ➤ Bug Number: MCCET-4175 Avid Titler+ でアラビアフォントが正しく表示できなくなることがある。
- ▶ Bug Number: MCCET-4180 Avid Titler+を複数レイヤー重ねると、パフォーマンスが落ちる。
- Bug Number: MCCET-4333 モーションキーフレームとアダプターを含んだ Avid Titler+ クリッ プを再生したりスクラブしたりすると、パフォーマンスが落ちる。特に長尺のシークエンスで顕 著。
- ➤ Bug Number: MCCET-4511 Avid Titler+ でフォントサイズを変更すると、テキストボックスの 垂直アラインメントが右に、水平アラインメントが中央に移動する。
- ▶ Bug Number: MCCET-4654 Avid Titler+ で、テキストが編集できなくなることがある。
- ▶ Bug Number: MCCET-4688 (macOS) Avid Titler+ で、タイ語フォントの文字に余計なスペースが

入る。

➤ Bug Number: MCCET-4866 アラビア (カタール) 地域に設定されているシステムで、Avid Titler+ で"GE\_Dinar\_One\_Medium" フォントが正しく表示されない。

### 既知の問題

以下の問題は既知の問題です。

- QuickTime がインストールされていないシステムでは、Photoshop PSD ファイルの AMA リン クはサポートされていません。
- 特定のフォントでは、太字しか持っていないものがあります。Mac システムにおいては、フ オントを選択しても何も変化が起きないことがあります。このときは、Bold を選択してみて ください。
- ダイアログで有効にしているにも関わらず、プロジェクト起動時に "Enable 3rd Party Emulation"メッセージが出るときは、[ファイル]メニュー>[設定]を選択し、[プロジェク ト] タブをクリックします。次に [General] 設定を開き、 "Avid NEXIS/ISIS をエミュレート するサードパーティーのストレージでビン共有を有効にする"を選択してください。
- ➤ Bug Number: MCDEV-19286 Media Creation 設定の [メディアタイプ] タブで、[オーディオラ ッパー形式] を [WAVE (OMF)] に変更すると、"MXFDomain\_UNKNOWN\_MEDIA\_TYPE" エラ ーが出て、AudioSuite のレンダリングが正しく実行できなくなることがある。[メディアタイ プ] 以外のタブで [WAVE (OMF)] を選択し、[すべてに適用] した場合にも同じ現象が起きる。

**回避方法**: Media Creation 設定をデフォルト設定に戻し、[オーディオラッパー形式] を [PCM (Avid Op-Atom)] に 設定してください。一度デフォルトに戻した後なら、この後 [WAVE (OMF)] に変更しても問題ありません。この操作は、プロジェクトを開き直す度に必要です。

- Bug Number: TYPOS-1735 Avid Titler+ で変更したタイトルが、フルスクリーン再生では表示 されない。
- ➤ Bug Number: MCDEV-19282 [タイムコードで配置]を実行したとき、何もクリップが乗っていないトラックがあると、そのトラックには配置できない。

回避方法:新しく作成されたトラックに[編集点追加]してください。

Bug Number: MCDEV-19156 nablet ARRIプラグインでリンクされた ARRIRAW メディアで色がおかしくなる。nablet プラグイン (v3.4.0.5526、v3.4.1.5543) で ALEXA SXT または ALEXA 65 12-bit エンコーディングで撮影したメディアをリンクしたときに発生します。ARRI の他の モデルで 12-bit 撮影した場合 (ALEXA Mini) や 13-bit エンコードした場合 (ALEXA 35) には発生しません。

回避方法:nablet サポートに連絡を取り、OpenCLを使用する、以前のバージョンのプラグインを入手してください。

- Bug Number: MCCET-5528 Apple シリコンシステムで、UME でリンクされた長尺の MOV フ ァイルをフルスクリーン再生すると、ドロップフレームが発生し、Pro Tools との Video Satellite ではビデオとオーディオの同期ズレが発生する。
- ➤ Bug Number: MCCET-5281 (Windows) [XDCAM ビットストリームコンプライアンス用の再エンコード] オプションが選択されていない状態で XDCAM 50 ミックスダウンを実行すると、ランダムに黒フレームが入る。

回避方法:XDCAM にビデオミックスダウンする時は、[XDCAM ビットストリームコンプライ アンス用の再エンコード] オプションを選択してください。

➤ Bug Number: MCDEV-18929 ソースブラウザーから PTXM ファイルをリンクすると、 PMM\_MISMATCHED\_MEDIA エラーと PMM\_INSUFFICIENT\_MEDIA エラーが出る。これらのエラーは、マルチチャンネルオーディオ形式の特定のファイル命名規則の誤った解釈によって発生する可能性があります。

**回避方法**: [Link] 設定 > [リンクオプション] タブの [BWF モノフォニックグループの自動検知] を Offにしてください。この設定は、ソースブラウザーからファイルをリンクするときにのみ 必要です。インポートには影響ありません。

➤ Bug Number: MCDEV-18752 SRT 設定でパスワードが設定されていると、Avid Huddle が Teams に接続できなくなる。

回避方法:設定されているパスワードを削除してください。

- ▶ Bug Number: MCDEV-18451 QuickTime がインストールされていないシステムで、QuickTime ファイルのファストインポートが実行できない。
- ▶ Bug Number: MCDEV-18368 QuickTime がインストールされていないシステムで、アルファ チャンネルを持った QuickTime ファイルが常に RLE としてインポートされる。
- Bug Number: MCDEV-18307 QuickTime がインストールされていないシステムで、4K、8K、 16K プロジェクトにインポートされた Matte Key クリップのオリジナルビデオ設定が、タイム ラインクリップテキストの解像度として正しく表示されない。
- ➤ Bug Number: MCDEV-18384 QuickTime がインストールされていないシステムで、QuickTime MOV から OMF が生成できない。
- Bug Number: MCDEV-18374 QuickTime がインストールされていないシステムで、Import 設定 ウィンドウでアルファ チャネルが [無視] に設定されている場合を除き、オーディオ トラックとアルファ チャネルの両方を含む QuickTime が常にマット キーとしてインポートされる。
- ➤ Bug Number: MCDEV-18367 QuickTime がインストールされていないシステムで、Import 設定の [DV 走査線数のクロップ/パッド調整] が正しく動作しない。
- Bug Number: MCDEV-18411 QuickTime がインストールされていないシステムで、アルファ チャンネルを持つクリップをインポートすると、Matte Key クリップのアルファレイヤーが正 しくリサイズされない。

回避方法: クリップをインポートする前に Import 設定ウィンドウで [小さい画像はリサイズしない] が選択されていた場合は、ビン内のイメージを右クリックして [ソース設定] を選択します。 [FrameFlex] タブで、[Reformat] ドロップダウンメニューから [中央でサイズを維持] を選択し、[Apply] をクリックします。 これにより、Matte Key とその関連シーケンスに空間アダプターが追加されます。レンダリングが必要になります。

➤ Bug Number: MCDEV-18107 (Windows) Media Composer のインストールが失敗し、1309 エラ ーを出す。インストーラーのパスが長すぎるときに発生します。例えばインストーラーがデスク トップ上から実行されているとき等に発生しやすいです。

回避方法:インストーラーをドライブのルートレベルから実行してください。

➤ Bug Number: MCCET-4971 Media Composer 2022.12 以降で、コマンドパレットで[メニューから ボタンに割付] を選択していても 新規 > シークエンス がキーボードに割り当てられず、「そのメ ニューアイテムは割付できません」というメッセージが表示される。これは新しいサブメニュー による機能拡張が原因であり、将来的に変更される可能性のある関数をマッピングすることはで きません。

**回避方法**: Cmd+Shift+N(macOC)または Ctrl+Shift+N(Windows)で新規シークエンスを作成 してください。

▶ Bug Number: MCDEV-17243 Disk Cache が off または 0 だと、プロキシの再生ができなくなる。

回避方法: Avid NEXIS | EDGE を使用時は、Disk Cache を1以上に設定してください。

➤ Bug Number: MCDEV-16685 SRT が無効のとき、ハードウェア設定がプロジェクト設定を正し く引き継げず、UHDと HD フォーマットの間でミスマッチが発生し、キャプチャーツールでエ ラーが出る。

回避方法:SRT が無効でキャプチャーツールが開いているときは、ビデオ出力を手動で設定して ください。

➤ Bug Number: MCDEV-15629 Matte Key クリップに対してプロキシを作成しても、アイコンの色 が変わらない

回避方法:プロキシが作成されているかどうかは、Proxy Offline コラムを確認してください。

- ➤ Bug Number: MCDEV-17081 ハイレゾファイルが存在しないのにメッセージが表示されず、プロキシメディアを使って出力される
- ➤ Bug Number: MCDEV-15413 データトラックが壊れていると、リンククリップからプロキシが 作成できないことがある。
- Bug Number: MCDEV-16119 (Avid Artist DNxIQ) オーディオをキャプチャーしようとする と、"Audio/video is unexpectedly no longer coming into the system" エラーが出る。このエラーが出 るのは最初の一回だけで、その後は問題なくキャプチャーできるようになります。

回避方法:最初にビデオをキャプチャーし、その後ビデオをオフにしてキャプチャーしてください。

Bug Number: MCDEV-15843 (Windows 11) ファインダーからビンにドラッグ&ドロップできないことがある。

回避方法:インポートまたはリンク時には、ソースブラウザーを使ってください。

- ➤ Bug Number: MCDEV-14845 Media Composer が Software Only モードだと、Media Composer | Enterprise Admin ツールで NDI 機能を制限できない。
- ➤ Bug Number: MCCET-3702 HD インターレースシークエンスに UHD プログレッシブクリップを 追加したときの画質。

Media Composer では、プロジェクトの設定にクリップのフォーマットを合わせるとき、mix and match の処理を行います。まずモーションアダプターを適用し、次に解像度をz法制します。

例えば、1080iタイムラインに UHD 50p クリップを追加するときは、まず UHD クリップを 2 つ のフィールドに分割し、それぞれのフィールドを 1920x540 のサイズに変更します。最後にこれ らのリサイズされたクリップを一つに合わせますが、このときオリジナルの鮮明さは失われてし まいます。

回避方法: UHD プログレッシブを HD プログレッシブにトランスコードしてから、これを HD インターレースシークエンスに追加すると、UHD から HD へのサイズ変更プロセスは2つに分 割するプロセスの前に実行されます。 Bug Number: MCCET-3788 OP1a オーディオクリップを重畳した AAF をエクスポートしようと すると、"*clip name* is a clip in a multi-essence file that cannot be exported using the specified Embedded in AAF setting" エラーが出ることがある。

回避方法:エクスポート前に、OP1aファイルを OP-Atom にコンソリデートしてください。

- ➤ Bug Number: MCDEV-12988 (macOS) Media Composer v2020.4 では、AMA Drasticpy ラグイン はサポートされません。
- ➤ Bug Number: MCDEV-12735 Radeon グラフィックカードを使用していると、Maestro グラフィ ックがタイムラインで表示されない。
- ▶ Bug Number: MCDEV-11481 モーションアダプターが含まれていると、Title Tool アプリケーションで作成したタイトルが Avid Titler+にプロモーションできない。
- ▶ Bug Number: MCCET-11796 10bit 以上の DPX が正しくリンクできない

回避方法:[ファイル]>[設定]を開き、[User] タブをクリックします。[Link] 設定で[リンクオ プション] からアルファチャンネルを[無視] に設定してください。

➤ Bug Number: MCDEV-8641. (AMD Graphics) AMD グラフィックカードを搭載したシステムでフルスクリーン再生すると、画面がティアリングする。

### インストールの前に

# Media Composer | Enterprise および Media Composer | Distributed Processing

Media Composer | Enterprise および Media Composer | Distributed Processing をお使いの場合、*Media Composer* | *Enterprise Administration Guide* and *Media Composer* | *Distributed Processing Administration Guide* の "Installation Prerequisites" をご参照の上、Avid MediaCentral Cloud UX Platform ISO および Avid MediaCentral Cloud UX Feature Pack ISO のサポートバージョンをご確認ください。

#### MediaCentral | Production Management 環境へのインストールの前に

アップグレードの前に"Avid Editor Compatibility with Interplay Releases"をご参照ください。編集シス テムのアップグレード時に、Interplay コンポーネントをアップグレードする必要がある場合があり ます。https://avidtech.my.salesforce-sites.com/pkb/KB Render FAQ?id=kA96e0000008T8t&lang=ja

#### バッファーエラーメッセージ

システムには最低 8GB の RAM が必要です。メモリが 8GB 以下のシステムにアプリケーションを インストールしようとすると、バッファーエラーが表示され、インストールできません。

#### 解凍時のエラーについて

解凍時に「ファイルパスが長すぎます」とか「ファイル名が長すぎます」というエラーが出た場合は、.zipファイルを c: に置いて解凍してください。

#### "Raise Thread Priority"権利

(Windows) ドメイン管理者の方へ: システムがドメイン管理下にあるときは、ユーザーに"Increase Scheduling Priority"権限を与えてください。この操作は、ドメインコントローラーのドメイングル ープポリシーで、ユーザーまたはグループに対して明示的に与えられなければなりません。通常 のユーザーではシステムを起動することができません。

ドメイン管理下にいる場合はドメイン管理者に相談の上、インストールと最初の起動はドメイン管理者に依頼するようにしてください。

#### 管理者(Administrator)としてインストール

最初のインストールと起動は管理者(Administrator)として行う必要があります。共有ストレージ環 境にいる場合は、ワークスペースを Administrator としてマウントしてください。その後、ログオフし て通常のユーザーとしてログインし直してください。

### インストールの後に AMA プラグイン

アプリケーションのバックグラウンドサービスが稼働中は AMA プラグインをインストールすること はできません。AMA プラグインをインストールする前に、バックグラウンドサービスを停止してくだ さい。バックグラウンドサービスの起動/停止は、メニューバー (Mac) またはタスクバー (Windows) から行えます。AMA プラグインをインストールしたら、バックグラウンドサービスを再起動してくだ さい。詳細は Help の"Starting and Stopping Avid Background Services" をご参照ください。

### ソフトウェア・ライセンスについて OS をアップデートする時は

アプリケーションをインストールした後で OS をアップグレードする必要がある場合は、まずソ フトウェアをディアクティベートしてください OS をアップグレードした後、必要であればアプ リケーションを再インストールした後でソフトウェアを再アクティベートできます。ライセンス のアクティベート/ディアクティベートに関する詳細は Installation Guide for Avid Editing Applications をご参照ください。

### RAM 最小要件

このリリースでは、最小16GB RAM、32GB RAMが推奨です。特定の機能ではさらに RAM が必要な場合もあります、詳細は p.14「機能別稼働要件」を参照ください。

### 認証ハードウェアとオペレーティングシステム

特定の機能は CPU に大きな負荷をかけるものや特定のハードウェアが必要なものがあります。 詳細は p.14「機能別稼働要件」をご参照ください。

以下の表は、Windows および Macintosh で認証されているハードウェアです。

3<sup>rd</sup>パーティー製 Open IO ハードウェアの認証情報については、各ベンダーから発行されている文 書をご参照ください。Open IO については http://avid.force.com/pkb/articles/en\_US/faq/en422991 をご 参照ください。

以下は認証されているオペレーティングシステムです。お使いのハードウェアに応じ、以下のオ ペレーティングシステムをサポートしています。

- Windows 10 64-bit 22H2 以降 (Professional、Enterprise)
- Windows 11 64-bit 22H2 以降 (Professional、Enterprise)
- macOS v12.x  $\sim$  v12.7.x, 13.0 $\sim$ 13.6.x, 14.0 $\sim$ 14.7

Mac OS v10.13.x (High Sierra) において、Apple はカーネルエクステンション (KEXT) の手動での 読み込みを必要とする仕様に変更しています。例えば Avid Nitris DX、Blackmagic、AJA 等の I/O デバイスはカーネルエクステンションのインストールが必要ですが、これらは自動ではインスト ールされず、結果として「KEXT が読み込まれていない」旨のメッセージを受け取ることになり ます。この場合、システム設定の「セキュリティーとプライバシー」を開き、手動で KEXT を認 証してください。I/O デバイスのドライバーをインストールするときは「セキュリティーとプラ イバシー」ウインドウを開いたままにしておくと、ドライバーの動作に認証が必要なことがわか ります。ここで30 分以内に「Allow (許可)」ボタンをクリックしてください。これを行わない と、ドライバーは実行できなくなります。

### 認証ワークステーションおよびラップトップ

Windows および macOS の認証システムについては、Avid Qualified System の Windows または macOS の該当 PDF をご参照ください。

### 機能別稼働要件

倡

機能の一部には、CPUに高い負荷をかけるものがあります。その結果、古いシステムでは性能が発揮できない場合があります。以下の表は、機能ごとに必要なハードウェア要件です。システムの認証状況については「認証ワークステーションおよびラップトップ」をご参照ください。

機能	要件	推奨システム
PhraseFind AI	24GB RAM 以上	認証システム
ScriptSync Al		
8K プロジェクト	128GB RAM 以上	64+ core Intel Xeon or AMD Threadripper CPU systems with Nvidia or AMD graphics
高解像度、高フレームレー	64GB RAM 以上	HP Z8 G5, Z6 G5,
ト XAVC-I メディアの編集	96GB RAM 推奨	Lenovo P7, PX
(UHD/4K 59.94p)		Dell 7960
Color Adapter 付き 4 ストリ		<ul> <li>Single or dual CPU with 56+</li> </ul>
<i>—</i> Д		virtual
		cores (with HT)
		<ul> <li>Nvidia RTX A5000, A5500,</li> </ul>
		A6000,
		5000 Ada, 6000Ada
		· AMD W6800, W7900
		HP Z8, Z6,
		Lenovo P920, P720, P620
		Dell 7920, Dell 7820
		• Dual gold 6154 or 6254 3.0
		GHz
		18-core (72 with HT)
		• AMD WX-7100, WX9100, Pro
		VII,
		W6800
		• Nvidia RTX 5000, 6000,
		A5000,
		A5500, A6000
		HP Z6A,
		Dell 7865, 7875 or Boxx ApexxT4
		• AIVID Inreadripper CPU with

機能	要件	推奨システム
		32 or 64 Cores • Nvidia RTX A5000, A5500, A6000, 5000Ada, 6000Ada • AMD W6800, W7900 Storage: 10-40 Gb Ethernet Avid NEXIS
1080p/50 XAVC Long ベース バンドキャプチャー	32GB RAM 以上	認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、 12 Core with Hyperthreading
高解像度、高フレームレー トの編集 (UHD/4K 59.94p)	32GB RAM 以上 64GB RAM 推续	HP Z8 G5, Z6 G5, Lenovo P7, PX Dell 7960 Single or dual CPU with 56+ virtual cores (with HT) Nvidia RTX A5000, A5500, A6000, 5000 Ada, 6000Ada AMD W6800, W7900 HP Z8, Z6, Lenovo P920, P720, P620 Dell 7920, Dell 7820 Dual gold 6154 or 6254 3.0 GHz 18-core (72 with HT) AMD WX-7100, WX9100, Pro VII, W6800 Nvidia RTX 5000, 6000, A5500, A6000 HP Z8, Z6 Lenovo P920, P720, P620 Dell 7920, Dell 7820 AMD Threadripper CPU with 32 or 64 Cores Nvidia RTX A5000, A5500, A6000, 5000Ada, 6000Ada AMD W6800, W7900 Storage: 10-40 Gb Ethernet Avid
高解像度(2K 以上)メデ ィアの編集	32GB RAM 以上	NEXIS 認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、 12 Core with Hyperthreading
DMF、バックグラウンドト ランスコード、バックグラ ウンドレンダリング	32GB RAM 以上推奨	認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、 12 Core with Hyperthreading
Media Composer   Cloud	システムモデルにより 326GB RAM 以上	i7 Quad Core 以上、 Hyperthreading

機能	要件	推奨システム
J2K キャプチャー	16GB RAM 以上	認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、 12 Core with Hyperthreading
ストリーム数の多いシーク エンスでの XDCAM Long GOP 9 面マルチカメラ	32GB RAM 以上	認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、 12 Core with Hyperthreading Storage : 2 x 1Gb Ethernet 以上の NEXIS
ステレオ 3D	ステレオ 3D 編集には、パフ ォーマンスの高いマシンを お使いください。ステレオ 3D では 12GB RAM 以上を推 奨します。	認証 PC Dual 6 Core 以上 認証 Mac Pro 6 Core 以上、 12 Core with Hyperthreading
XDCAM HD50 キャプチャー	<b>Open I/O</b> を使用したキャプ チャー	認証システム
HD RGB 444 Apple ProRes 4444 DNxHD 444	HD RGB キャプチャーには Open I/O デバイスと高性能 マシン、高速なストレージ が必要です。	Dual 6 Core 以上の認証 PC Mac Pro 6 Core 以上の Mac、 12 Core Hyperthreading Storage: 10Gb Ehernet Avid NEXIS
AMA(QuickTime)	AMA は CPU に高い負荷をかけ ます。性能が低いマシンだとパ フォーマンスが発揮できない場 合があります。特に H.264 では リアルタイムパフォーマンスが 落ちる可能性があります。	使用用途に応じて認証システム から選択してください。圧縮率 が高いメディアを大量に使う場 合は高性能のマシン(Dual 6 Core または Dual 8 Core)をお使いく ださい。
AMA (RED)	AMA は CPU に高い負荷をかけ	認証 Xeon システム
	ます。より高いパフォーマンス が必要なときは、高性能のマシ ンをお使いください。	RED プラグインはグラフィック プロセッサーを使用します。高 パフォーマンスのグラフィック カードでは、より高いパフォー マンスが期待できます。
AVC-Intra キャプチャー	ソフトウェアコーデックでの AVC-Intra キャプチャーはサポー トされています。	<b>24 Core</b> 以上の Windows システム
AVC-Intra	AVC-I は高画質低ビットレート の HD コーデックであり、CPU に高い負荷をかけます	4 面マルチカム再生 Dual Quad Core、Dual 6 Core、 Dual 8 Core 4 ストリーム再生 Dual Quad Core、Dual 6 Core、 Dual 8 Core

## Avid Artist I/O デバイス互換表

各 Avid Artist I/O デバイスをサポートする Media Composer バージョンです。

使用する際は、Avid Master Account より、適切なドライバーをダウンロードしてください。

デバイス	サポートする Media Composer バージョン
Avid Artist   DNxIO	Media Composer v8.4.1 以降
Avid Artist   DNxIO	Media Composer v8.8.3 以降
Avid Artist   DNvIV	Media Composer v8 10 以降
Avid Artist   DNyID	Madia Composer v2018 8
	Multi Composer v2018.8
Avid Artist   DINXID	Media Composer v2018.9

## システムバージョン互換表

Media Composer で認証されている NVIDIA<sup>®</sup>ドライバー、QuickTime<sup>®</sup>、Windows Media<sup>™</sup>、共有ストレージ、Sony<sup>®</sup> XDCAM<sup>™</sup>、 Panasonic<sup>®</sup> P2、Avid Artist シリーズの各バージョンです。Web サイトの"互換バージョン対応表"も併せてご参照ください。

重要: 3<sup>rd</sup>パーティー製品(Sorenson、Boris 等)については、各社 Web サイトをご参照ください。

製品名	バージョン	コメント
QuickTime	v7.7.9 (Windows) v10.x (v7.x Legacy) (macOS)	QuickTime v10.x には QuickTime Pro オプションは含まれていません。 Windows 10ではQuickTimeはサポート されていません。 https://avidtech.my.salesforce- sites.com/pkb/KB_Render_FAQ? id=kA96e0000008Tx1⟨=ia
Avid Interplay	互換性については Knowledge Base をご参照 ください。	<b>重要</b> :編集システムにインストール する Interplay コンポーネントは、編 集アプリケーションがリリースされ た時期のバージョンをお使いくださ い。これには、Media Indexer、 Interplay Access、Interplay Framework、Interplay Transfer Client、 ProEncode Client が含まれます。 Interplay Server Component のバージョ ンは以前のままでも構いません。詳 細は Knowledge Base の"Avid Editing Application Compatibility with Interplay Releases"をご参照くださ い。
NVIDIA ドライバー	v555.86(Ada シリーズ GPU) v474.82 (Kepler シリーズ GPU)	詳細は p.18「NVIDIA カードのセッ トアップ」をご参照ください。 ステレオ 3D 用のドライバー設定方法 については、Stereoscopic 3D Workflow Guide の NVIDIA Setup Info をご参照ください。 このバージョンは、仮想マシン (VM) 用の NVIDIA vGPU ソフトウ ェア 14.4 をサポートしています。詳 細は nvidia.com をご参照ください。
AMD ドライバー	24.Q1	注意:22.Q3 にはアップデートしない

製品名	バージョン	コメント
		でください。Media Composer が動作 しなくなります。22.Q2 にも問題があ ることがわかっています。 詳細は amd.com をご参照ください。
共有ストレージ	Avid NEXIS、Avid ISIS	詳細は p.19「共有ストレージサポー ト」をご参照ください。
Sony XDCAM	v2.13 (XDCAM Transfer for Macintosh) Windows FAM v2.3.2 VFAM v5.0.2	PDW-U1の VFAM ファームウェアバ ージョンは 2.600 です。PDW-U2 では 2.810 です。 ドライバーは Sony ウェブサイトから ダウンロードしてください。
Panasonic P2	v3.1.7 (Macintosh) v2.24 (Windows)	現時点では Macintosh では P2 への書 き戻しはサポートされていません。
Avid Artist シリーズ (Euphonnix)	EuControl ソフトウェア v3.4	Artist シリーズ User's Guide をご参照 ください。

### オーディオデバイスとの互換について

オーディオハードウェアおよびソフトウェアの互換については、以下の表をご参照ください:

ハードウェア/ソフトウェア	参照先
コントロール・サーフェス	Supported Control Surfaces
Avid Artist I/O	Supported Avid Artist I/O Devices
Media Composer と Pro Tools との共存	Co-install information for Media Composer and Pro Tools

### NVIDIA カードのセットアップ

NVIDIA カードをセットアップする前に、正しいドライバーバージョンをインストールしていること を確認してください。必要であれば正しいドライバーをインストールしてください。サポートしてい るドライバーバージョンについては、p.17「システムバージョン互換表」をご参照ください。

ドライバーは nvidia.com からダウンロードしてください。

#### NVIDIA ドライバーバージョンを確認するには:

- 1. デスクトップを右クリックし、NVIDIA コントロールパネルを選択します。Windows コント ロールパネルから NVIDIA コントロールパネルを開くこともできます。
- 2 左下隅の「システム情報」をクリックします。

「グラフィックカード情報」にバージョンナンバーが表示されます。

#### NVIDIA ディスプレイドライバーをインストールするには:

- 1. 必要なドライバーを nvidia.com からダウンロードします。
- 2. ドライバーインストーラーをダブルクリックします。
- 3. 画面の指示にしたがってインストールした後、システムを再起動します、

マルチディスプレイをセットアップするには:

- 1. デスクトップを右クリックし、NVIDIA コントロールパネルを開きます。
- 2. 左側のペインから「複数のディスプレイの設定」をクリックします。
- 3. リストから必要なディスプレイを選択します。

#### Avid 環境用にドライバーをセットアップするには

- 1. デスクトップを右クリックし、NVIDIA コントロールパネルを開きます。
- 2. 「3D 設定の管理」をクリックします。
- 3. 「グローバル設定」タブをクリックします。
- 4. 「グローバルプリセット」プルダウンメニューから「ベースプロファイル」を選択します。
- 5. 「設定」ペインをスクロールし、「電源管理モード」から「パフォーマンス最大化を優先」 を選択します。
- 6. 「適用」をクリックします。

NVIDIA ソフトウェアをインストールした後は、インストーラーの指示がない場合でも必ずシステムを再起動してください。

Windowsのドライバーロールバック機能(「ドライバーを元に戻す」機能)はNVIDIAドライバーには使用しないでください。ドライバーのバージョンは、NVIDIAドライバーインストーラーがインストールしたその他のコンポーネントと一緒でなければなりません。

### 共有ストレージサポート

共有ストレージサポートについては、以下の文書の Avid NEXIS および Avid ISIS の表をご参照ください。

http://resources.avid.com/SupportFiles/Attachments/Interplay\_MediaCentral\_Support\_Matrix.pdf

#### Legal Notices

Product specifications are subject to change without notice and do not represent a commitment on the part of Avid Technology, Inc.

This product is subject to the terms and conditions of a software license agreement provided with the software. The product may only be used in accordance with the license agreement.

This product may be protected by one or more U.S. and non-U.S patents. Details are available at https://www.avid.com/legal/patent-marking.

No part of this document may be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, including photocopying and recording, for any purpose without the express written permission of Avid Technology, Inc.

Copyright  $\ensuremath{\mathbb{G}}$  2024 Avid Technology, Inc. and its licensors. All rights

reserved. Portions © Copyright 2003-2007 of MOG Solutions.

Attn. Government User(s). Restricted Rights Legend

U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS. This Software and its documentation are "commercial computer software" or "commercial computer software documentation." In the event that such Software or documentation is acquired by or on behalf of a unit or agency of the U.S. Government, all rights with respect to this Software and documentation are subject to the terms of the License Agreement, pursuant to FAR §12.212(a) and/or DFARS §227.7202-1(a), as applicable.

#### Trademarks

Avid, the Avid Logo, Avid Everywhere, Avid DNXHD, Avid DNXHR, Avid Nexis, AirSpeed, Eleven, EUCON, Interplay, iNEWS, ISIS, Mbox, MediaCentral, Media Composer, NewsCutter, Pro Tools, ProSet and RealSet, Maestro, PlayMaker, Sibelius, Symphony, and all related product names and logos, are registered or unregistered trademarks of Avid Technology, Inc. in the United States and/or other countries. The Interplay name is used with the permission of the Interplay Entertainment Corp. which bears no responsibility for Avid products. All other trademarks are the property of their respective owners. For a full list of Avid trademarks, see: https://www.avid.com/legal/trademarks-and-other-notices.

Adobe and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. Apple and Macintosh are trademarks of Apple Computer, Inc., registered in the U.S. and other countries. Windows is either a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. All other trademarks contained herein are the property of their respective owners.

Avid Media Composer ReadMe • Created 10/29/2024